

目標達成計画

作成日: 令和 4 年 9 月 18 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	14	利用者の誇りを尊厳し敬意を払っているつもりがあっても、油断や馴れ合いで本人の尊厳を傷つけることもある。ケアの中で利用者個々の性格・生活歴等を理解し、傾聴に努め、不定しない言葉使いなどを基本に、誇りを損ねないかを常に意識した接遇改善の取り組みを行う	職員間で注意し合える関係性を築き、風通しの良い環境作りを行う。	定期的に研修(勉強会)を行い、接遇改善を行う。また、何がいけないのかなどを理解することで、不適切ケアを防止する。不適切ケアを見たり聞いたりした場合、その場で注意し合う。	12ヶ月
2	1	職員で考えた現在の事業所理念に加え、地域交流の難しい今、地域とのつながりを意識した一文を加えることを期待する。	全職員が地域交流を意識し、身近に感じるフレーズを考える。	何れは地域の方が、介護相談であったり遊びに来れる場所作りを行う。職員間で文言を考え、地域との繋がりを大切に出来る環境の場作りを行う。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。